

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	スリランカ民主社会主義共和国
2. 案件名	公立学校を拠点としたゴミ問題解決のためのグリーンユース・コミュニティ形成事業 (草の根協力支援型)
3. 事業の背景と必要性	対象地域であるウダペラデニヤ村は、ウダペラデニヤ通り沿いに広がる人口約 3,200 人、729 世帯が暮らす典型的な小さな村である。 廃棄物問題は対象国においても喫緊の課題として取り上げられており、キャンディ市の廃棄物処理に関しては、2003 年に JICA プロジェクトの行動計画が策定されている。また、2016 年 9 月及び 10 月にペラデニヤ大学大学院 (PGIS) によって実施された調査 (約 500 世帯による回答) では、住民は健康被害を訴え、ゴミ問題をすぐにも解決する必要があると回答している。一方で、学校で行われる環境教育と住民のゴミ問題に向けた行動意識との齟齬が課題として指摘されている。これらの社会的課題に対し、価値変容をもたらす学びの体験、さらには学校を越えた地域全体での学習活動が展開される体系的な取り組みが不可欠である。
4. プロジェクト目標	公立学校を拠点とした若者 (グリーンユース) 主導によるゴミ問題解決に向けた自助組織ができる。
5. 対象地域	キャンディ地区 ウダペラデニヤ村
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	<ul style="list-style-type: none"> ● 直接被益者 : 198 人、間接被益者 : 約 800 人 ● ウィマラブッディ校 (Vimalabuddhi K.V.) ● 参加校 2 校 <ol style="list-style-type: none"> 1. マッドウマバンダラ校 (Madduma Bandara K.V.) 2. サラサビ・ウヤーナ校 (Sarasavi Uyana College) ● 支援校 2 校 <ol style="list-style-type: none"> 3. ダルマラジャ校 (Dharmaraja C.) 4. ガールズ・ハイスクール校 (Girl' s High school)
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の子どもや若者がグリーンユースの候補者として育成される。 <ol style="list-style-type: none"> 1-1. 地域の潜在的な価値観や課題を発見する子ども/若者向けのワークショップを実施する。 1-2. 子ども/若者を対象に、創造性を育み、問題解決のアイデアを考えるワークショップを行う。 1-3. ペラデニヤ大学農学部・工学部の協力のもと、子ども/若者のアイデアを実現させるワークショップを行う。 1-4. 子ども/若者を対象に、自身の未来とコミュニティの未来をデザインするワークショップを行う。 1-5. ペラデニヤ大学、日本のパートナー大学、子ども/若者と協力して、一連のワークショップのガイドブック (教材または小冊子) を作成する。 1-6. ワークショップ前後に子ども/若者を対象としたアンケートを行う。 1-7. ワークショップの成果を発表する。 2. グリーンユースが運営される。 <ol style="list-style-type: none"> 2-1. グリーンユースのための一連の基準、規則、規制を作成する。 2-2. ペラデニヤ大学と日本のパートナー大学の協力を得て、グリーンユースのためのワークショップ計画を作成する。 2-3. 日本のパートナー大学の協力のもと、グリーンユースが学校および地域のサステナビリティに関する独自のルーブリック表 (自己評価ツール) を作成する。 2-4. ペラデニヤ大学の協力のもと、グリーンユースが自身の活動と運営に関するニュースレターを作成する。 3. グリーンユースが行政と連携する体制ができる。 <ol style="list-style-type: none"> 3-1. 地域住民/行政関係者が本プロジェクトのワークショップや学校主催のイベントに参加する。 3-2. 行政 (環境教育に関する取り組みを行っている市役所の廃棄物管理課および教育局) 主催のイベントにグリーンユースが参加する。 3-3. グリーンユースと行政 (カウンターパートである教育事務所および市役所の廃棄物管理課等) との連携のための話し合いの場がペラデニヤ大学の協力のもと設けられる。 3-4. 廃棄物管理や環境教育に関する提言を行政へ共有する。

8. 実施期間	2023年2月～2025年2月（2年0ヶ月）
9. 事業費概算額	10,019千円
10. 現地カウンターパート	<ul style="list-style-type: none"> ● キャンディ地区教育事務所、キャンディ市役所廃棄物管理課 ● ペラデニヤ大学
II. 実施団体の概要	
1. 提案団体名	学校法人聖心女子学院 聖心女子大学 永田佳之研究室
2. 活動内容	<p>環境教育をも包括する「国連ESDの10年」で培われた知見をもとに、アジア太平洋地域の環境分野における諸問題に対し教育を通して解決する諸事業を行っている。</p> <p>20年以上にわたり、主に環境教育及びESD(持続可能な開発のための教育)における国際協力分野において次の3つの事業を実施している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カリキュラム開発 2. 教材開発 3. 自己評価・ツールの作成と普及